

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部 北方建築総合研究所
mail magazine【建築研究本部かわらばん】VOL. 94 2017/6/21

このメールマガジンは、建築研究本部 北方建築総合研究所が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、毎月お送りしているものです。

今月号のトピックス

第94号の内容はこちらです。

■研究紹介

- 「内閣府SIP 地域自律型の次世代型・水インフラマネジメントシステムへの転換」（平成28～30年度 公募型研究）

■トピックス

- 「ジャパンホーム&ビルディングショー2017」北海道パビリオンの出展企業・団体を募集中です

■最近の研究所の動き

- 構造計算適合性判定センターから

■平成29年度のイベントご案内

研究紹介「内閣府SIP 地域自律型の次世代型・水インフラマネジメントシステムへの転換」（平成28～30年度 公募型研究）

水道は、私たちが生きていく上で欠かせないインフラです。一般的には、地方自治体が水道事業を運営していますが、近年は、給水人口減少による経営悪化、市町村人口減少による地方自治体自身の財政悪化と人材不足等により、今の形式での水道経営に限界を感じる自治体も少なくありません。一方で、道内の地方部を見ると、自分たちで水道を敷設し、管理している小規模水道（100人規模以下）が今も多く存在します。この研究では、今後も人口減少が続く日本においては、こうした地域自律（立）型の水道運営への転換も、一つの対策として積極的に検討する必要があると考え、調査検討を行っています。

地域住民が運営する小規模水道は、水道法が適用されないため、市町村でもその数や運営実態はあまり把握できていません。そこでまず、小規模水道の管理組合へのヒアリング調査を行いました。そこでわかったのは、(1)水源の水質が良いため、浄水の手間とコストがほとんどかからないこと、(2)管が破損しても、自分たちで修理できるため修繕費が安いこと、(3)水道管理の作業自体が地域コミュニティの醸成にもつながっていることなどです。一方で、課題としては、(1)水源の水質悪化に無防備であること、(2)管が老朽化し、特にこの10年ほどは頻繁な漏水によって修繕費が膨大になっている水道もあること等がわかりました。これに対しては、地域ぐるみでの水源管理、シンプルな装置を使ったリスク対策、農業用水などの既存水源の活用といった対策が考えられます。こうした調査結果をもとに、将来の水インフラの一形態として『地域自律型水インフラマネジメント』のしくみを構築し、実証試験を行っていく予定です。

（地域システムG 牛島）

「ジャパンホーム&ビルディングショー2017」北海道パビリオンの出展企業・
団体を募集中です

北海道では、11月15日（水）～17日（金）に、東京ビッグサイトで開催される
Japan Home&Building Show 2017『第12回ふるさと建材・家具見本市』に北海
道パビリオンとして出展します。
北海道パビリオンとして出展することで、単独での出展よりも費用が抑えられ
るほか、共用スペースでの製品のプレゼンや実演の実施など、効果的なPRに
より道内住宅産業の販路拡大を図ることができますので、出展を検討されてみ
ませんか。

募集期間は7月7日（金）までです。募集の概要など詳細は、下記URLから
ご覧になれます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksd/jhsko-na-.htm>

（企画課 盛永）

最近の研究所の動き

■構造計算適合性判定センターから

□5月の判定業務

受付 12件（12棟）

結果通知 14件（16棟）

5月の判定依頼は、工場等が4件、学校およびその関連施設が3件のほか、倉庫、
マンション、ホテル、保育所、福祉施設等が各1件でした。4、5月の受付合計
では24件（前年度比±0件）28棟（同+2件）で、前年度とほぼ同様の受付ペ
ースとなっています。

さて、去る5月16日に一般財団法人 日本建築防災協会より「新耐震基準の木
造住宅の耐震性能検証法」が公表されました。

一般に“新耐震基準”と言われる昭和56年6月以降に建築された建築物は耐震
性能が高いとされていますが、木造建築物についてはその性能にバラツキが
ある可能性が危惧されていました。熊本地震でその懸念が露呈したことから、
今回とりまとめられたものです。

間もなくリフォーム時期を迎えるこの年代に建築された木造住宅もあるかと思
います。この機会にご自宅の耐震性能を確認してみたいはいかがでしょうか？

詳しい内容などは、同協会のホームページをご覧ください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/>

（構造判定G 千葉）

平成29年度のイベントご案内

北総研では、夏から秋にかけ、様々なイベントを予定しています。
プログラムは、決まり次第順次HP・メルマガなどでお知らせします。多くの方
々のご参加をお待ちしています。

★7月28日（金）サイエンスパーク2017出展（札幌市）

「ペットボトルで地震計を作ろう」のブースです。

※事前に申し込みが必要です。北総研（TEL0166-66-4218）にお問い合わせくだ
さい。

★8月3日（木）上川農試公開デーへの出展（比布町）
上川管内3機関連携イベントとして、北総研からブース出展します。

★9月9日（土） ほくそうけん公開デー（旭川市）

★10月18日（水）平成29年建築研究本部北方建築総合研究所研究成果報告会
（会場：札幌サンプラザ）

（企画課 盛永）

=====
管理者からのお知らせ
=====

アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。
登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。
メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_n
変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：（地独）北海道立総合研究機構 建築研究本部
<http://www.hro.or.jp/list/building/research/nrb/index.html>